

連合「なんでも労働相談ダイヤル」(☎ 0120-154-052)
2014年12月 相談集計報告

○全体の特徴

■前年同月と比べ、正社員からの相談が7.7ポイント、85件増加した。これは、12月10-11日を集中期間とする「STOP!長時間労働・不払い残業・過労死ホットライン」(最終集計345件)を実施し、相談者の半数(180件)が正社員であったためと思われる。

■相談内容では、「解雇・退職強要・契約打ち切」9.2%が最も多く、次いで「セクハラ・パワハラ・嫌がらせ」8.6%、「不払い残業・休日手当・割増賃金未払い」7.5%となっている。業種別では、「製造業」(17.4%)が、前年同月と比べ、2.8ポイント、27件増加し、「医療・福祉」(16.2%)も2.7ポイント、27件増加した。

■「恒常的に長時間労働となっており、土日出勤も多い。また体調不良でも休みが取れない」「ノルマがきつく、毎日帰宅するのが深夜で、1ヶ月の休みも2～3日しかない」など、長時間労働を心配する家族からの相談が多く寄せられた。長時間労働の是正、不払い残業・過労死の撲滅に向けた取り組みが必要である。

		2014年			2013年		
集計対象期間		12月1日～12月31日			12月1日～12月31日		
受付件数 (受付件数のみ報告分含)		1,300			1,345		
報告(本部・地方)数		48			48		
項目	内容	件数	割合	内容	件数	割合	
性別 (未報告除く)	男性	732	57.8%	男性	753	57.8%	
	女性	534	42.2%	女性	549	42.2%	
年代 (不明除く)	10代	9	0.9%	10代	9	1.0%	
	20代	164	16.4%	20代	156	16.6%	
	30代	208	20.7%	30代	215	22.9%	
	40代	318	31.7%	40代	299	31.8%	
	50代	184	18.3%	50代	172	18.3%	
	60代	108	10.8%	60代	80	8.5%	
	70代	12	1.2%	70代	8	0.9%	
雇用形態 (不明除く)	正社員	651	54.8%	正社員	566	47.1%	
	パート	164	13.8%	パート	168	14.0%	
	アルバイト	61	5.1%	アルバイト	72	6.0%	
	派遣社員	88	7.4%	派遣社員	64	5.3%	
	契約社員	111	9.3%	契約社員	118	9.8%	
	嘱託社員	12	1.0%	嘱託社員	12	1.0%	
	臨時・非常勤職員※	10	0.8%				
	その他	92	7.7%	その他	201	16.7%	
業種(上位) (不明除く)	1位	製造業	156	17.4%	サービス業	131	14.9%
	2位	医療・福祉	146	16.2%	製造業	129	14.6%
	3位	サービス業(他に分類されないもの)	136	15.1%	医療・福祉	119	13.5%
	4位	卸売・小売業	114	12.7%	卸売・小売業	118	13.4%
	5位	運輸業	100	11.1%	運輸業	81	9.2%
相談内容(上位) (未報告除く)	1位	解雇・退職強要・契約打ち切	120	9.2%	解雇・退職強要・契約打ち切	153	11.4%
	2位	セクハラ・パワハラ・嫌がらせ※	112	8.6%	就業規則・雇用契約	118	8.8%
	3位	不払い残業・休日手当・割増賃金未払	98	7.5%	セクハラ・嫌がらせ	114	8.5%
	4位	雇用契約・就業規則	87	6.7%	不払い残業・休日手当・割増賃金未払	100	7.4%
	〃	退職金・退職手続	87	6.7%	賃金未払い	90	6.7%

※の部分、2014年6月から表記を変更しました。